

平成 21 年 5 月 7 日

各 位

会 社 名 株式会社 ジェイホーム
代表者名 代表取締役 加藤 篤彦
(J A S D A Q ・ コード 2 7 2 1)
問合せ先 経営管理室長 高橋 一俊
電 話 0 3 - 5 3 2 4 - 6 2 6 1

当社株式の上場時価総額について

当社の株式につきましては、平成21年4月の上場時価総額（月末上場時価総額および月間平均上場時価総額）が所要額未満となりましたので、今後の対応につきまして、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 当社株式の時価総額について

当社株式は、平成21年4月の月末上場時価総額および月間平均上場時価総額が3億円未満となりました。

ジャスダック証券取引所株券上場廃止基準第2条第1項第3号（上場時価総額）では、9ヶ月（事業の現状、今後の展開、事業計画の改善その他ジャスダック証券取引所が必要と認める事項を記載した書面を3ヶ月以内にジャスダック証券取引所に提出しない場合にあつては、3ヶ月）以内に、毎月の月末上場時価総額および月間平均上場時価総額が所要額以上にならない時は、上場廃止になる旨記載されております。

（ご参考）

- (1) 当社株式 平成21年4月末（4/30）現在の上場時価総額
3月末最終価格 33,800円×4月末上場株式数 8,327株＝月末上場時価総額 281,452,600円
- (2) 当社株式 平成21年4月月間平均上場時価総額 284,010,178円

2. 今後の対応について

当社が属する住宅業界におきましては、新設住宅着工戸数が3月まで4ヶ月連続で前年を割り込むなど、今後も当面厳しいものにならざるを得ないと推測されます。

このような市場環境の下、当社では、従来の営業体制に加え、業務提携先である株式会社ダイキョウが持つ販売チャネルを活用することで、新規FC加盟店の募集活動、外断熱工法による高性能住宅の販売、リフォーム工事、あるいはビルの外断熱化の提案を行い、事業活動の効率を高めてまいります。

同時に、経営体制の強化、また人員の再配置、固定費の削減に努めるなど、更なるコストの削減を実施し、安定的な収益と強い事業体質を確保するために、全社員が一致協力、一丸となって取り組む所存であります。

なお、今後3ヶ月以内にジャスダック証券取引所へ「事業の現状、今後の展開、事業計画の改善その他ジャスダック証券取引所が必要と認める事項を記載した書面」を提出のうえ、当該情報の開示を行う予定であります。

株主の皆様をはじめ関係者の皆様には多大なご迷惑並びにご心配をおかけいたしますが、何卒ご理解並びにご支援を賜りますようお願い申し上げます。

以 上